

令和5年12月7日

香川大学法学部 高校生懸賞論文2023 受賞6作品（最優秀賞1名 優秀賞2名など）決定 最優秀賞は高松高等学校1年生

平成27年度より開始した「香川大学法学部高校生懸賞論文」は、さまざまな社会問題について、高校生の能動的な学びを支援するため実施しています。毎年テーマを設けて論文を募集しており、中・四国の高校生から多くの力作が集まっています。優秀な作品については表彰し、HPでも公表します。つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

審査結果を以下のようにお知らせいたします。（応募作品50点）

【最優秀賞1名】

松浦 瑠 : AIを知り、己を知れば未来危うからず（高松高等学校1年）

【優秀賞 2名】

友川 翔太 : 多数決を有効に活用するために（城南高等学校3年）

北川 裕樹 : 良心とメディアリテラシーが問われる世界でAIとどう付き合うのか
（高松高等学校3年）

【奨励賞 3名】

松野 真穂 : 人間とAIの「正しい」活用のために（高松高等学校1年）

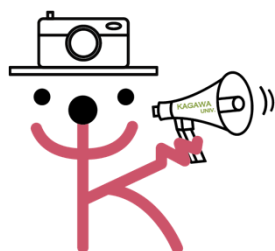
黒川 奈々花 : 高校生の学習における生成AIとの向き合い方（高松高等学校1年）

桑原 悠輔 : 言語生成AIを利用するために（丸亀高等学校2年）

○詳細につきましては、法学部HP（https://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_jl/）をご覧ください。

【表彰式】 日時：令和5年12月9日（土）13時30分～

会場：香川大学 多目的ホール 幸町北キャンパス（高松市幸町1-1）



➤ お問い合わせ先
香川大学法学部「高校生懸賞論文2023」係
TEL：087-832-1859（平日9時から17時まで）
E-mail：kenshouronbun-j@kagawa-u.ac.jp